

2022年3月11日

日本医師会
会長 中川俊男先生

我々は、2022年3月9日にウクライナ医療支援基金の特別口座で受け取った1億円という貴会の惜しみない時宜を得た寄附に対し、心より感謝申し上げます。

貴会の寄附は、ウクライナの同僚への支援を開始するための大きな助けとなります。また、近隣諸国の加盟医師会にとっても強力な支援です。資金提供は彼らが援助を提供する際に、取り残されていないことを示すものです。

今団結することは、健康、民主主義、そして自由にとって非常に重要です。リーダーシップをとっていただき、ありがとうございます。

欧州医師常設委員会（CPME）、欧州医師会フォーラム（EFMA）、世界医師会（WMA）のタスクフォース・ウクライナのすべてのメンバーを代表し、感謝の意を表します。

貴会のイニシアチブは、我々の組織の他のメンバーが、我々の同僚や戦争地域の人々を助けるための我々の取り組みに参加することを奨励するものと確信しています。これらの資金の使用がどのように展開されるか、お知らせいたします。

世界医師会
会長 ハイジ・ステンスミレン